研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 2 年 5 月 2 6 日現在

機関番号: 82111

研究種目: 基盤研究(B) (特設分野研究)

研究期間: 2016~2019 課題番号: 16KT0036

研究課題名(和文)季節予報に基づく作物・エネルギー・経済モデルによる世界食料価格の予測精度と限界

研究課題名(英文)Accuracy and limits of seasonal prediction of global food prices using crop, energy and economic models based on seasonal climate forecast data

研究代表者

國光 洋二 (Kunimitsu, Yoji)

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構・農村工学研究部門・再雇用職員

研究者番号:30360390

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 14.200.000円

研究成果の概要(和文):温暖化に伴う旱魃や熱波による農業気象災害により、食料価格が高騰し、世界的な政治・経済の混乱が懸念される。本研究では、作物、エネルギー及び経済モデルを連携し、全球気候モデルによる3ないし6ヶ月先の季節予報結果から作物収量と食料価格の変動をどの程度の精度で予測可能か、また制約要因は何かを分析した。その結果、3ないし6ヶ月5月の期間延長による特質体では40%も満であること、石油価格の表現が展した。その結果であること、石油価格の表現が展した。 期間が長くなるほど精度は低下するが、3ヶ月の期間延長による精度低下は10%未満であること、石油価格の考慮により、高精度の食料価格予測が可能なことが明らかとなった。この結果をもとに、農業・経済政策に関する 提言を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義 現段階では予測精度は低いが、数ヶ月先の食料価格の予測値を参考指標とすることで、気象被害を未然に回避する対策の実施や食料市場における投機の抑制が進み、安定的な食料循環に立脚した持続可能な社会の構築に貢献できるものと考えられる。

また、経済モデルの予測精度の改善に関して、例えば、年次データをベーストするモデルから、四半期や月ごとのデータをベースとするモデルの開発のような、研究方向に関するいくつかの示唆を示すことができたと考えて いる。

研究成果の概要(英文): Agricultural meteorological disasters due to droughts and heat waves accelerated by future climate change may soar food prices and induce global political and economic turmoil. This study developed the economic model linked with crop and energy models to predict crop yields as well as food prices in each country all over the world. By using this method, the prediction accuracy of food price changes based on the results of seasonal forecasts at 3 or 6 months ahead by the global climate model was quantified, and limits of the food price prediction were evaluated.

As a result, food price changes in countries around the world 3 to 6 months ahead can be predicted with an accuracy of about 20%. Although the accuracy decreases as the period increases, the accuracy decrease due to the 3 month extension is less than 10%. The accuracy can be further improved by considering the oil price changes. Based on these results, this study proposed some implications for agricultural and economic policies.

研究分野: 社会経済農学

キーワード: 気候変動 予測 食料価格高騰 応用一般均衡モデル 作物モデル 産業連関モデル 全球気候モデル 季節

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

1.研究開始当初の背景

- (1) 将来の温暖化に伴い旱魃や熱波による農業被害の増大が懸念される(IPCC 第 5 次評価報告書)。 異常気象による農業生産の減少を契機として食料価格が高騰し、世界的な政治経済の混乱が助長され る危険性がある。2008年の世界的な食料価格の高騰は、原油価格上昇の影響も大きいが、豪州と米国 の旱魃被害も原因の一つとして挙げられている(農林環境調査室、2018)。
- (2)先行研究では、全球気候モデル(GCM)の長期気候予測と経済モデルを用いて、温暖化の世界経済への影響を予測しているものの、数ヶ月先の気象予報(以下、季節予測という)を用いた食料価格の予測が可能かどうかは明らかではない。

2.研究の目的

- (1) 本研究では、作物モデル、エネルギーモデル、経済モデルを連携し、複数の全球気候モデル(GCM)による季節予測結果を用いて世界の食料需給量や食料価格をどの程度まで予測可能か、また制約要因は何かを明らかにする。
- (2) その結果をもとに、安定的な食料循環や持続可能な社会経済の構築にむけて、政策提言を行うとともに、今後のモデル分析における課題を提案する。

3.研究の方法

- (1)作物モデルによる中期の収量予測:気温と降水量を説明変数として世界各国の主要穀物(コメ、小麦、トウモロコシ、大豆)の収量(単収)を推定する統計モデルを作成し、海洋研究開発機構や気象研究所等の複数の GCM による 3 ないし 6 ヶ月先の季節予測値(1993年~2014年)を入力して収量の再現予測(3 ないし 6 ヶ月先の情報のみで過去の収量を予測)を行う。
- (2)世界応用一般均衡(CGE)モデルの開発:世界各国の主要穀物の収量から食料需給量と食料価格を推定する世界 CGE モデルを構築する。モデルでは、新新貿易理論(Melitz,2003)にもとづく企業の異質性やエネルギー市場の影響についても検討する。
- (3)モデルによる再現予測とその評価:作物モデルによる収量の再現予測結果を世界応用一般均衡モデルに入力し、世界各国の食料需給量と食料価格の再現予測を行い、再現予測結果が実際の統計データをどの程度説明しているのかを評価する。
- (4)食料需給以外の要因の影響度:石油価格上昇の食料価格への影響を定量化するため、世界 CGE モデルを簡略化した国際地域間 I/O モデルを用いて、2007~08 年の石油価格上昇が食料価格に及ぼす影響を評価する。このほか、バイオエタノール生産等の食料価格への影響についても検討する。

4.研究成果

(1)作物モデルによる中期の収量予測

作成した作物モデルは、収量の年変動 (Y)を予測する以下のような統計モデルである。

$$\Delta Y_{t,g,s} = a0_{g,s} + a1_{g,s} \cdot \Delta T_{t,g,s} + a2_{g,s} \cdot \Delta R_{t,g,s} + \varepsilon$$

ここに、t、g、sは年次、グリッド区分、作付け時期を表し、 Tと Rは、平均気温と年降水量の変動である。 Y、 T及び Rは、それぞれ収量、気温、降水量における 1 年~3年前の実績値(3 カ年平均)に対するモデルの算定値の比である。

図1に、モデルを用いて収穫3ヶ月前の収量を予測した結果を示す。ここでは、5つのGCMのうち、最も精度が高い結果を各グリッドの予測結果として用いている。この結果が示すように、多くの国レベルの収穫量変動について信頼性の高い(1%水準でROCスコアが統計的に有意)季節予測が可能で、例えばトウモロコシでは、42か国(117の生産国の36%)の収量変動予測が有意となった。

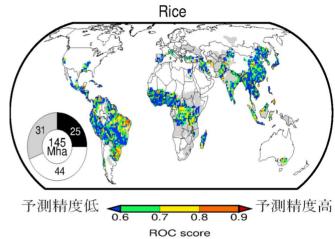


図 1 作物モデルの予測精度 (relative operating characteristic; ROC score)

(2) 世界 CGE モデル

図 2 と図 3 に作成した世界 CGE モデルの生産構造と消費構造を示す.モデルは、Lanz and Rutherford (2016)の世界 CGE モデルをもとに改良を加えた。世界全体の国・地域を対象に、主要 4 作物の生産国と消費国を中心に 38 の国・地域に統合した。また、対象産業は、主要 4 作物(ただし、トウモロコシは雑穀を含む他の穀物、大豆はナタネ等含む油糧作物)の他に、林・水産業、鉱業、食品加工業、その他製造業、サービス産業等の 12 の産業とした。

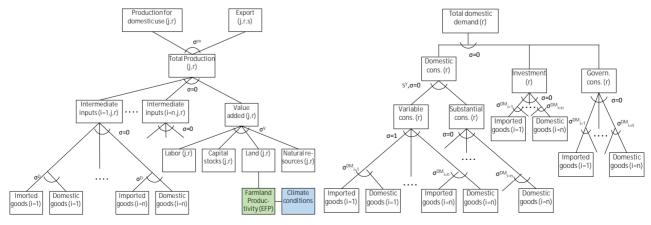


図 2 世界 CGE モデルの生産構造

図3 世界 CGE モデルの消費構造

数ヶ月先の季節予測に

おいては、短期間であるため、変動に対し生産・需要における柔軟性が十分に発揮されないと考え、各種の代替弾力性を GTAP データより小さく設定した

表 3 再現推定及び再現予測の年変化におけるモデルの説明力

作物	再現		3か月	月先	6か月	月先 二
11-170	R2 0.1	平均R2	R2 0.1	平均R2	R2 0.1	平均R2
コメ	78.1%	0.189	78.1%	0.180	71.9%	0.180
小麦	93.3%	0.279	86.7%	0.278	86.7%	0.285
トウモロコシ	81.3%	0.236	71.9%	0.210	71.9%	0.203
大豆	80.0%	0.191	73.3%	0.194	73.3%	0.176
4作物平均	83.2%	0.224	77.5%	0.215	75.9%	0.211
	(1.00)	(1.00)	(0.93)	(0.96)	(0.91)	(0.94)

1)。また、土地投入量は各国の実績の収穫面積としたが、労働と資本の投入量は人口成長率で変化すると仮定した。

表1は、世界 CGE モデルによる再現推定と再現予測結果の現実価格 (FAO の統計)に対する説明力の高さを示す。再現推定は、過去の4穀物の収量(確定値)を世界 CGE モデルに入力して各国の食料価格を推定した結果であり、再現予測は、3ヶ月ないし6ヶ月前の気象データから予測した当該年の4穀物の収量を世界 CGE モデルに入力して求めた食料価格の予測結果である。

表の中で%で示す数値は、推定値ないし予測値と現実値との相関係数からもとめた決定係数(相関がマイナスの場合は負の決定係数とした)を使って、決定係数が 0.1 以上(相関係数が 1%の有意水準で統計的に 0 と異なる)となる国・地域の割合を算定したものである。また、平均決定係数は、正・負含めて各国・地域の決定係数を平均した値で、推定結果の現実データに対する平均的な説明力を示す。価格の現実値は、CGE モデルの出力(ニューメレールとの相対価格)とディメンジョンを合わせるため、各作物の国別年平均価格を各国の GDP デフレータで除した相対価格とした。再現推定と現実との差は世界 CGE モデルのみのパフォーマンスによるが、再現予測と現実との差は、作物モデルと世界 CGE モデルの総合的なパフォーマンスに依拠する。

表 1 から、作物によって多少の違いはあるが、4 作物を平均してみると、 決定係数 0.1 以上の地域割合や平均決定係数は、再現推定 > 3 ヶ月先の再現予測 > 6 ヶ月先の再現予測となる傾向があること、 3ヶ月先ないし6ヶ月先の再現予測は、再現推定に比べて、それぞれ 4%と 6%程度精度が低下していること、 作物によっては再現推定値よりも再現予測値が高いパフォーマンスを示す場合もあるが、これは、偶然によるものである可能性が高いことが読み取れる。

(3) 石油価格の上昇による食料価格への影響

¹ GTAP データに対し、国内財と輸入財の代替弾力性及び国内財と輸出財の代替弾力性は 20%、生産要素間の代替弾力性は 50%とした。この率は、モデルの解が得られる最も小さい数値である。

世界市場における石油価格の上昇 (p_n) が各国の農産物価格(p_j) に与える影響を以下のような国際地域間産業連関表にもとづく価格モデルにより推定し、モデルの説明力を評価した。モデルは、

$$\begin{pmatrix} \Delta p_1 \\ \vdots \\ \Delta p_{n-1} \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} b_{n,1} / b_{n,n} \\ \vdots \\ b_{n,n-1} / b_{n,n} \end{pmatrix} \Delta p_n$$

である。ここに、m b は国際地域間産業連関表の投入係数 m A から $(b_{i,j})=(I-A)^{-1}$ で計算される逆行列係数の要素である。

が米国の小麦価格に与える影響を計算 した結果を図 5 に示す。説明できた変動

モデルを用いて、実際の石油価格上昇



図 5 米国小麦価格に対する石油価格上昇の影響

の割合は、分析期間中の平均で約 **10**%となっており、決して高くはないが、無視できない値である。 **(4)**政策的な含意と残された課題 (結論に代えて)

作物モデルと世界 CGE モデルを連携して季節予測を行った場合、現実の食料価格変動の約 20%を 予測可能である。これに石油市場の要因を加えて予測すれば、最大 30%程度の予測力を発揮する。こ の値は決して大きくはないが、世界食料市場の動向を見る場合に有益な指標となり得る。また、変化 率を正確に予測することは限度があるものの、数ヶ月先の食料価格(他の財・サービス価格との相対 価格)が現状よりも上昇するのか下降するのかといった変化傾向は、より高い確度で把握可能である。

しかし、実際の食料価格の変動は、上記の食料需給要因や石油市場の要因の他に、地域紛争やテロ、各国の金融・財政政策、貿易政策の変更、投機等の影響が想定される。さらに学術的には、食料需給ギャップが食料価格に反映されるまでの時間差の問題も想定される。今後、食料価格の季節予測精度向上のため、四半期ベースの CGE モデルの開発や気候要因のみならず社会動向を考慮して経済影響予測を行うモデル(AI 技術の活用)の作成と有効性の検証のための研究が有益であると考えられる。<引用文献>

Lanz B, Rutherford FT (2016) GTAPINGAMS: Multiregional and small open economy models with alternative demand systems, *Institute of Economic Research IRENE Working paper*: 16-08 Melitz MJ (2003) The Impact of Trade on Intra-industry Reallocations and Aggregate Industry Productivity, *Econometrica*, 71: 1695-1725.

農林環境調査室 「穀物価格の高騰と国際食料需給」『調査と情報』第617号

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計54件(うち査読付論文 44件/うち国際共著 4件/うちオープンアクセス 32件)

〔 雑誌論文 〕 計54件(うち査読付論文 44件 / うち国際共著 4件 / うちオープンアクセス 32件)	
1 . 著者名	4 . 巻
Kunimitsu Y, Nishimori M.	18
2.論文標題	5.発行年
	2020年
Policy measures to promote mid-summer drainage in paddy fields for a reduction in methane gas emissions: The application of a dynamic, spatial computable general equilibrium model	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	211-222
Paddy and Water Environment	211-222
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s10333-019-00775-6	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 英名夕	1 *
1 . 著者名	4.巻
Tatsuji Koizumi, Gen Furuhashi	54(1)
2 . 論文標題	5 . 発行年
Global Rice Market Projections Distinguishing Japonica and Indica Rice under Climate Change	2020年
3.雑誌名	6 是初と旦後の百
	6.最初と最後の頁
Japan Agricultural Research Quarterly (JARQ)	63-91
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている (また、その予定である)	-
	T
1. 著者名	4 . 巻
小泉達治	91(4)
2 . 論文標題	5.発行年
2017年の中国のバイオエタノール普及拡大政策が食料需給に与える影響	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
農業経済研究	484-489
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
	ני
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
佐藤高士,古林敬顕,根本和宣,中田俊彦	35
▗▆▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗ ▗▄▗▄▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗	
2. 論文標題	5 . 発行年
中山間地域における持続可能な森林利用のための伐出工程機械化の生産性評価	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
森林利用学会誌	15-24
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.18945/jjfes.35.15	有
オープンアクセス	国際共著
オープンテクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	四你不有

1 . 著者名 Chun Sheng Goh, Takanobu Aikawa, Amanda Ahl, Kanae Ito, Chihiro Kayo, Yasunori Kikuchi, Yasuo Takahashi, Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata, Yuichiro Kanematsu, Osamu Saito, Yoshiki Yamagata	4.巻 1
2 . 論文標題	5 . 発行年
Rethinking sustainable bioenergy development in Japan: decentralised system supported by local forestry biomass	2019年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Sustainability Science	1-11
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s11625-019-00734-4	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4.巻
Fernand Enzo Kenta Sato, Toshihiko Nakata	12
2 . 論文標題 Recoverability Analysis of Critical Materials from Electric Vehicle Lithium-Ion Batteries through a Dynamic Fleet-Based Approach for Japan	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	1-18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/su12010147	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名 Shin Fujii, Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata	4.巻
2.論文標題	5 . 発行年
Design and analysis of district heating systems utilizing excess heat in Japan	2019年
3.雑誌名 Energies	6.最初と最後の頁 1-14
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/en12071202	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名	4.巻
内田 皓久, 古林 敬顕, 中田 俊彦	85
2 . 論文標題	5 . 発行年
燃料電池自動車のシステム性能分析と運輸旅客部門への導入可能性評価	2019年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
日本機械学会論文集	1-18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1299/transjsme.18-00122	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

│ 1.著者名	4 . 巻
lizumi Toshichika, Shin Yonghee, Kim Wonsik, Kim Moosup, Choi Jaewon	11
Training Comments and Comments	
o *\-\-\=	F 78.7- F
2 . 論文標題	5.発行年
Global crop yield forecasting using seasonal climate information from a multi-model ensemble	2018年
3.雑誌名	6 見知し見後の百
	6.最初と最後の頁
Climate Services	13 ~ 23
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
·	
https://doi.org/10.1016/j.cliser.2018.06.003	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
	7
Toshichika lizumi, Toru Sakai	'
2 . 論文標題	5 . 発行年
The global dataset of historical yields for major crops 1981-2016	2020年
The ground dataset of instruction yrelds for major crops 1301-2010	2020-
- 101 6	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Data	97
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
https://doi.org/10.1038/s41597-020-0433-7	有
11. tpc.//doi.org/10.1000/01100/	l is
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
阿久根優子,細江宣裕	19(5)
2 論文標題	5 発行年
2. 論文標題	5 . 発行年
2.論文標題 個票データによる農家の生産性分析:農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定	5.発行年 2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定	2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定	2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定	2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper	2019年 6 . 最初と最後の頁 1-34
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper	2019年 6 . 最初と最後の頁 1-34
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 -
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y.	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6)
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6)
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物パラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物パラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物パラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hosoe N, Akune Y. 2 . 論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001688	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33 査読の有無 無
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物バラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hosoe N, Akune Y. 2.論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3.雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001688 オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33
個票データによる農家の生産性分析: 農家間の異質性と農産物パラエティ間の代替の弾力性の同時推定 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001683 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hosoe N, Akune Y. 2 . 論文標題 Can the Japanese Agri-food Sectors Survive by Promoting their Exports?: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation 3 . 雑誌名 GRIPS Disucussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) http://doi.org/10.24545/00001688	2019年 6.最初と最後の頁 1-34 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19(6) 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-33 査読の有無 無

1.著者名 Akune Y, Hosoe N. 2.論文標題	4 . 巻
	4 . 2
2 論文煙顊	19(24)
	5 . 発行年
·····	
Microdata Analysis of Japanese Farmers' Productivity: Estimating Farm Heterogeneity and Elasticity of Substitution among Varieties	2019年
	C = 171 = 14 o =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
GRIPS Disucussion Paper	1-38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
http://doi.org/10.24545/00001714	無
· · · ·	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 英名	4 *
1.著者名	4.巻
高橋製 同個/系	49(2)
2.論文標題	5 . 発行年
影響感度関数:政策検討支援を企図した気候変化影響の簡易分析の工夫	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地域学研究	307-314
ישים אויים בייים ביי	
担 計 公立 へいこく ご ジカリ ナ ゴ ジ ニカ し 並 叫 フ ゝ	本はの左伽
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · = · ·	国际共者
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1.著者名	4 . 巻
國光洋二	3
四///	3
2.論文標題	5.発行年
農業・食品部門を拡張した2014年の9地域間産業連関表の推定	2019年
辰業・良品部门を拡張 <i>しに20</i> 14年の9地域间産業建関表の推定	2019年
2 1844 67	6.最初と最後の頁
₹ 24 = + 22	
3.雑誌名	
3.雑誌名 農研機構研究報告農村工学研究部門	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門	
農研機構研究報告農村工学研究部門	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	107-118 査読の有無
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	107-118 査読の有無
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	107-118 査読の有無 無
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	107-118 査読の有無 無 国際共著
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	107-118 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	107-118 査読の有無 無 国際共著
 農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	107-118 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 308
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題	107-118 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 308
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に	107-118 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 308
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント 3 . 雑誌名	直読の有無 無 国際共著 4 . 巻 308 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析にのライフサクルアセスメント 3 . 雑誌名 農業農村工学会論文集	107-118
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント 3 . 雑誌名 農業農村工学会論文集	直読の有無 無 国際共著 4 . 巻 308 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント 3 . 雑誌名 農業農村工学会論文集	107-118
 農研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2. 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント 3. 雑誌名 農業農村工学会論文集 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.11408/jsidre.87.1_105 	直読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 308 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 _105116
提研機構研究報告農村工学研究部門 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 上田達己、國光洋二、沖山 充、徳永澄憲、石川良文 2 . 論文標題 扇状地 の灌漑農業におけるエネルギー ・温室効果ガス排出収支の実態 都道府県間産業連関分析に、ライフサクルアセスメント 3 . 雑誌名 農業農村工学会論文集 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	107-118

1 . 著者名	4 . 巻
・有有句 Ueda T、Kunimitsu Y	4 · 공 4(1)
ood (Naminitod)	.(.)
2.論文標題	5 . 発行年
Interregional price linkages of fossil-energy and food sectors: evidence from an international	2019年
input-output analysis using the GTAP database	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asia-Pacific Journal of Regional Science	55-72
·	
担告公立のログーグジャルナーブン・カー・地口フン	*== ==================================
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s41685-019-00124-9	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4.巻
Ueda Tatsuki, Kunimitsu Yoji, Ishikawa Yoshifumi, Okiyama Mitsuru, Tokunaga Suminori	3(2)
2.論文標題	5 . 発行年
	5. 発行年 2019年
Economic effects and greenhouse gas emissions of small-scale hydropower projects in Japan: evidence from a 47-prefecture interregional input-output analysis	
3.雑誌名	 6.最初と最後の頁
Asia-Pacific Journal of Regional Science	333-359
All a delite dedition of Regional delicities	000 000
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.1007/s41685-018-0098-9	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 国际八省
3 フンテアとはない、人は3 フンテアとハル 四衆	
1 . 著者名	4 . 巻
國光洋二・上田達己・沖山充・徳永澄徳・石川良文	86(2)
2.論文標題	5.発行年
多面的機能支払交付金の地域経済への生産波及効果 47都道府県地域間産業連関分析による後方連関効果	2018年
と所得連関効果	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
農業農村工学会論文集	I_155-I_161
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.11408/jsidre.86.1_155	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
小泉達治	28
2	F 28/=/=
2.論文標題	5 . 発行年
バイオ燃料が世界の食料需給及びフードセキュリティに与える影響	2018年
3.雑誌名	 6.最初と最後の頁
農林水産政策研究	25-62
ルジョン・エールス本のイン	20 02
	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
掲載論文のDOI(テンタルオフシェクト識別子) なし	有
なし	
	国際共著

1 . 著者名	. 214
	4 . 巻
KOIZUMI Tatsuji	52
2 於女师臣	F 25/2/F
2. 論文標題	5 . 発行年
The Contribution of Agricultural Investments to Food Loss and the World Rice Market in Asian	2018年
Countries	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japan Agricultural Research Quarterly: JARQ	181 ~ 196
	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.6090/jarq.52.181	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
1.著者名	4 . 巻
小泉達治	1644
2 . 論文標題	5.発行年
·····	
世界における穀物等需給構造の変化	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
農業	57-62
	0. 02
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
├ ー プンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
小泉達治、古橋元、池川真里亜	1645
) *◇ ↑ / 価昭	「
2. 論文標題	5.発行年
世界の食料需給見通し - 世界食料需給モデルによる2027年の予測結果 -	2018年
1844 (7	6.最初と最後の頁
〈	∪・取別に取及い具
** *** * *	
3.推誌名 農業 	48-53
農業	48-53
農業 弱載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	48-53 査読の有無
農業	48-53
農業 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	48-53 査読の有無 無
農業 引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	48-53 査読の有無
農業 『 『 『 『 『 『 『 『 『 『	48-53 査読の有無 無
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	48-53 査読の有無 無
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	48-53 査読の有無 無 国際共著
農業 『 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	48-53 査読の有無 無 国際共著 -
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 細江宣裕,阿久根 優子	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 細江宣裕,阿久根 優子	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 細江宣裕, 阿久根 優子 2. 論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響: 農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18-21 5.発行年 2019年
農業 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスとしている(また、その予定である) ・著者名 細江宣裕,阿久根 優子 ・論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響:農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析 3.雑誌名	本語の有無 無 国際共著 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
農業 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) . 著者名 細江宣裕, 阿久根 優子 2. 論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響: 農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 18-21 5.発行年 2019年
農業 引載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 細江宣裕,阿久根 優子 2.論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響:農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析 3.雑誌名	本語の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
農業 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 細江宣裕,阿久根 優子 2 . 論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響:農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析 3 . 雑誌名 GRIPS Discussion Paper	本語の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
農業 ま動論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 細江宣裕,阿久根 優子 2 . 論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響:農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析 3 . 雑誌名 GRIPS Discussion Paper	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-40
 農業 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 細江宣裕,阿久根 優子 2 . 論文標題 貿易自由化の農産物・食品分野への影響:農家の異質性と製品差別化を考慮した応用一般均衡分析 3 . 雑誌名 GRIPS Discussion Paper 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi.org/10.24545/00001660 	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-40 査読の有無 無
 	48-53 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 18-21 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-40 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
Fujii Shin、Furubayashi Takaaki、Nakata Toshihiko	12
2 . 論文標題	5 . 発行年
Design and Analysis of District Heating Systems Utilizing Excess Heat in Japan	2019年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Energies	1202~1202
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.3390/en12071202	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
4 # 40	4 244
1 . 著者名	4.巻
Sato Fernando Enzo Kenta、Furubayashi Takaaki、Nakata Toshihiko	237
2 . 論文標題	5 . 発行年
Application of energy and CO2 reduction assessments for end-of-life vehicles recycling in Japan	2019年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Applied Energy	779~794
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.1016/j.apenergy.2019.01.002	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
. #46	4 244
1 . 著者名	4.巻
FURUBAYASHI Takaaki、SATO Yuji、NAKATA Toshihiko、KASAI Hidekazu	84
2 . 論文標題	5 . 発行年
Design of a sustainable woody biomass supply chain considering facility location problem	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Transactions of the JSME (in Japanese)	17-00565
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) doi.org/10.1299/transjsme.17-00565	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名	4.巻
SATO Fernand Enzo Kenta, FURUBAYASHI Takaaki, NAKATA Toshihiko	⁹
2 . 論文標題	5 . 発行年
Energy and CO2 benefit assessment of reused vehicle parts through a material flow approach	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Automotive Engineering	91-98
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.20485/jsaeijae.9.2_91	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
IIZUMI Toshichika、MASUTOMI Yuji、TAKIMOTO Takahiro、HIROTA Tomoyoshi、YATAGAI Akiyo、TATSUMI Kenichi、KOBAYASHI Kazuhiko、HASEGAWA Toshihiro	74
2. 論文標題	5 . 発行年
Emerging research topics in agricultural meteorology and assessment of climate change adaptation	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Agricultural Meteorology	54 ~ 59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi:10.2480/agrmet.D-17-00021	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
lizumi Toshichika、Kotoku Mizuki、Kim Wonsik、West Paul C.、Gerber James S.、Brown Molly E.	13
2. 論文標題	5.発行年
Uncertainties of potentials and recent changes in global yields of major crops resulting from census- and satellite-based yield datasets at multiple resolutions	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
PLOS ONE	e0203809
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.1371/journal.pone.0203809	有
オープンアクセス	国際共著
オープンティセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1. 著者名	4.巻
lizumi Toshichika、Kim Wonsik、Nishimori Motoki	11
2 . 論文標題	5 . 発行年
Modeling the Global Sowing and Harvesting Windows of Major Crops Around the Year 2000	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Advances in Modeling Earth Systems	99 ~ 112
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
doi.org/10.1029/2018MS001477	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4.巻
皆川裕樹、工藤亮治、増本隆夫	307
2.論文標題	5 . 発行年
気候シナリオの不確実性を反映させた豪雨の確率評価法	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
農業農村工学会論文集	I_163-I_173
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし 	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1 - 著名名	***	- w
日本の		_
	皆川裕樹、池山和美、北川 巌、増本隆夫	307
	2.論文標題	5 . 発行年
お歌説文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) なし お歌説文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
日本		2010
日本	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 是知と是後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
なし 有	晨業農村工学会論又集	I_1/5-I_184
なし 有		
なし 有		
オーブンアクセス 国際共著 1、著者名 名の 宮島真理子、吉田武郎、森田幸治、村山 香、名和規夫、増本隆夫 4、巻 2の第2課子、吉田武郎、森田幸治、村山 香、名和規夫、増本隆夫 5、発行年 取水・浸売が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 5、発行年 2018年 6・最初と最後の頁 1、185-1、195 掲載論文の201 (デジタルオブジェクト識別子)なし 直続の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回難 1、著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 4・巻 1 2 ・論文程度 (Fron an interregional input-output analysis a Naia-Pacific Journal of Regional Science 5・発行年 2017年 2018年 201	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	なし	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
1. 著者名 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 記立標題 3. で	オープンアクセス	国際共著
1 . 著名名	オープンアクセスではない ▽はオープンアクセスが困難	
宮島真理子、吉田武郎、森田孝治、村山 香、名和規夫、増本隆夫 307 2. 論文標題 取水・還元が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 規窓別に減べへの適用 見工態を一度 1、185-1、195 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 展業県村工学会論文集 6. 最初と最後の頁 1、185-1、195 掲載論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 査読の有無 有 1 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 399-426 6. 最初と最後の頁 399-426 掲載論文の201 (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 2 査読の有無 有 2 1. 著書名 上田達己、國光洋二 4. 巻 2 1. 著書名 上田達己、國光洋二 5. 発行年 2018年 8. 最初と職種の職職産業運開分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ グーション 3. 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6. 最初と最後の頁 81-103	13 DODD EN CHARACTER DODD ENTREME	
宮島真理子、吉田武郎、森田孝治、村山 香、名和規夫、増本隆夫 307 2. 論文標題 取水・還元が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 規窓別に減べへの適用 見工態を一度 1、185-1、195 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 展業県村工学会論文集 6. 最初と最後の頁 1、185-1、195 掲載論文の201 (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 査読の有無 有 1 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 399-426 6. 最初と最後の頁 399-426 掲載論文の201 (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 2 査読の有無 有 2 1. 著書名 上田達己、國光洋二 4. 巻 2 1. 著書名 上田達己、國光洋二 5. 発行年 2018年 8. 最初と職種の職職産業運開分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ グーション 3. 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6. 最初と最後の頁 81-103	1	4 *
2 . 論文標題 取水・還元が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 2018年 取水・還元が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 2018年		_
取水・選示が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 鬼窓川流域への適用 2018年 3 種誌名	宮島真理子、吉田武郎、森田孝治、村山 香、名和規夫、増本隆夫	307
取水・選示が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 鬼窓川流域への適用 2018年 3 種誌名		
取水・選示が連続する河川の流況解析に必要な水利情報の段階的スクリーニング 分布型水循環モデルの 鬼窓川流域への適用 2018年 3 種誌名	2 . 論文標題	5 . 発行年
東窓川流域への適用 6.最初と最後の頁 [1.185-1.195] 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 - 1. 著者名	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
3 . 雑誌名		20.01
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし		6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 上田達己,國光洋二 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3. 雑誌名 展研機構研究報告(農村工学研究部門) 5. 発行年 2017年 2018年 4. 巻 2 6. 最初と最後の頁 81-103	辰耒辰们上子云誦乂耒	1_185-1_195
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 上田達己,國光洋二 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3. 雑誌名 展研機構研究報告(農村工学研究部門) 5. 発行年 2017年 2018年 4. 巻 2 6. 最初と最後の頁 81-103		
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 上田達己,國光洋二 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3. 雑誌名 展研機構研究報告(農村工学研究部門) 5. 発行年 2017年 2018年 4. 巻 2 6. 最初と最後の頁 81-103		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 有オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 上田達己,國光洋二 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション ケーション 3. 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 1. 養初と最後の頁 81-103	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 4 . 巻 1 2 . 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 5 . 発行年 2017年 2018年 2017年 2018年	なし	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 4 . 巻 1 2 . 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 5 . 発行年 2017年 2018年 2017年 2018年		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 1 . 著者名 Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 1 2 . 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 5 . 発行年 2017年 2018年 2017年 2018年 2018年 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション ケーション ケーション カーブンアクセス 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 5 . 発行年 2018年 2018年 2018年 2018年 2018年 2018年 2017年 2018年 2018	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名		-
Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2 . 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告 (農村工学研究部門) 1 . 最初と最後の頁 81-103	コープングラとれてはない、人間コープングラとスが国際	
Tatsuki Ueda and Yoji Kunimitsu 2 . 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告 (農村工学研究部門) 1 . 最初と最後の頁 81-103	1 节27	4 *
2. 論文標題 Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 5.発行年 2017年 3. 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 6.最初と最後の頁 399-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 2 1. 著者名 上田達己, 國光洋二 4.巻 2 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5. 発行年 2018年 2018年 6.最初と最後の頁 81-103 3. 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6.最初と最後の頁 81-103		_
Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアブリ カーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 2017年 6 . 最初と最後の頁 81-103	latsuki Ueda and Yoji Kunimitsu	1
Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan: evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアブリ カーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 2017年 6 . 最初と最後の頁 81-103		
evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ カーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103		5 . 発行年
evidence from an interregional input-output analysis 3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ カーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103	Economic and environmental impacts of agricultural and rural development projects in Japan:	2017年
3 . 雑誌名 Asia-Pacific Journal of Regional Science 6 . 最初と最後の頁 399-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 査読の有無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 2 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 4 . 巻 2 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103		
Asia-Pacific Journal of Regional Science 399-426 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 上田達己,國光洋二 4.巻 2 2.論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5.発行年 2018年 3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6.最初と最後の頁 81-103		6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41685-017-0044-2 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 上田達己,國光洋二 2.論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 直読の有無 有 4.巻 2 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 81-103		
10.1007/s41685-017-0044-2有オープンアクセス国際共著1.著者名 上田達己,國光洋二4.巻 22.論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション5.発行年 2018年3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門)6.最初と最後の頁 81-103	ASTA-FACTITE SOUTHAL OF REGIONAL SCHENCE	333-420
10.1007/s41685-017-0044-2有オープンアクセス国際共著1.著者名 上田達己,國光洋二4.巻 22.論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション5.発行年 2018年3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門)6.最初と最後の頁 		
10.1007/s41685-017-0044-2有オープンアクセス国際共著1.著者名 上田達己,國光洋二4.巻 22.論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション5.発行年 2018年3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門)6.最初と最後の頁 81-103	相談会かのNAI / ごごカリオブごことに始ロフン	木芸の左無
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名 上田達己,國光洋二 4 . 巻 2 2 2 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ ケーション 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -	10.1007/s41685-017-0044-2	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -		
1 . 著者名 上田達己,國光洋二 4 . 巻 2 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 上田達己,國光洋二 4 . 巻 2 2 . 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6 . 最初と最後の頁 81-103	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
上田達己,國光洋二 2 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5.発行年2018年 3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6.最初と最後の頁81-103		
上田達己,國光洋二 2 2. 論文標題 都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 5.発行年2018年 3.雑誌名 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 6.最初と最後の頁81-103	1 苯老名	Δ 券
2 . 論文標題		
都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3.雑誌名農研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103	上川廷し,閚儿汗—	4
都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリケーション 3.雑誌名農研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103	AA LUUT	= 7V./= -
ケーション 6.最初と最後の頁 書研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103		
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103	都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の波及効果計測のためのWEBアプリ	2018年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 農研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103	ケーション	
農研機構研究報告(農村工学研究部門) 81-103	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 本語の右無	REMINISTRICTURE (INTIGE) WINDER 3/	3. 100
規載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子)		
	掲載絵文のDOL(デジタルオブジェクト辨別ス)	本誌の右無
なし	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス 国際共著	なし	有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	なし オープンアクセス	有

1.著者名 Kunimitsu,Y.	T
Kunimitsu Y	4 . 巻
(1941) 111 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	printing
2 *A->	F 78/- F
2.論文標題	5.発行年
Effects of restoration measures from the east Japan earthquake in the lwate coastal area:	2018年
application of a DSGE model	
	6 B 7 B 4 6 E
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asia-Pacific Journal of Regional Science	printing
3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
19 ±944 2 = 201 (= 20	+++ - + m
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s41685-017-0055-z	有
101.1001/101.1000 01.1 0000 1	13
+	园 W + 苹
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
****	4 24
1.著者名	4 . 巻
小泉達治	89
2	F 38/-/-
2 . 論文標題	5.発行年
農業投資が気候変動下における国際コメ価格変動に与える影響 - バングラデシュ、ネパール、スリランカ	2017年
を対象に・	
	て 目知に目後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
農業経済研究	230-235
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
460	[F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 *****	A 244
1.著者名	4 . 巻
小泉達治	24
2 *A+ MR	F 36/- F
2.論文標題	5.発行年
東南アジアにおける精米歩留まり向上が国際米価格に与える影響分析	2017年
	·
3 . 雑誌名	6 早知し早後の百
	6.最初と最後の頁
フードシステム研究	173-178
	本芸の大畑
	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
掲載論文のDOI(デンタルイプジェクト識別子) なし	有
	有
なし	
なし オープンアクセス	有国際共著
なし	
なし オープンアクセス	
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi	国際共著 - 4.巻 52
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the	国際共著 - 4.巻 52
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年
オープンアクセス	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 printing
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 printing
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 printing
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 printing
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 52 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 printing
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Tatsuji Koizumi 2 . 論文標題 The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under Climate Change 3 . 雑誌名 Japan Agricultural Research Quarterly 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	国際共著 - 4.巻 52 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 printing

1 . 著者名 古林 敬顕, 佐藤 雄治, 中田 俊彦, 河西 英一 4 . 巻 84 2 . 論文標題 施設配置問題を考慮した持続可能な木質パイオマスサプライチェーンの設計 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 日本機械学会論文集 6 . 最初と最後の頁 1-17 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 - オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 巻 96 2 . 論文標題 5 . 発行年
古林 敬顕, 佐藤 雄治, 中田 俊彦, 河西 英一842.論文標題 施設配置問題を考慮した持続可能な木質パイオマスサプライチェーンの設計5.発行年 2018年3.雑誌名 日本機械学会論文集6.最初と最後の頁 1-17掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 古林敬顕, 中田俊彦4.巻 96
2 . 論文標題 施設配置問題を考慮した持続可能な木質パイオマスサプライチェーンの設計 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 日本機械学会論文集 6 . 最初と最後の頁 1-17 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1、著者名 古林敬顕,中田俊彦
 施設配置問題を考慮した持続可能な木質バイオマスサプライチェーンの設計 3.雑誌名 日本機械学会論文集 6.最初と最後の頁 1-17 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)
 施設配置問題を考慮した持続可能な木質バイオマスサプライチェーンの設計 3.雑誌名 日本機械学会論文集 6.最初と最後の頁 1-17 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 カオーガンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 4.巻 96
3.雑誌名 日本機械学会論文集6.最初と最後の頁 1-17掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
3.雑誌名 日本機械学会論文集6.最初と最後の頁 1-17掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
日本機械学会論文集1-17掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
日本機械学会論文集1-17掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.17-00565査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
10.1299/transjsme.17-00565有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
10.1299/transjsme.17-00565有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
10.1299/transjsme.17-00565有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
10.1299/transjsme.17-00565有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)-1.著者名 古林敬顕,中田俊彦4.巻 96
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 古林敬顕,中田俊彦 4 . 巻 96
オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 古林敬顕,中田俊彦 96
オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 古林敬顕,中田俊彦 4.巻 96
1 . 著者名 古林敬顕,中田俊彦 96
1 . 著者名 古林敬顕,中田俊彦 96
古林敬顕,中田俊彦 96
古林敬顕,中田俊彦 96
2 論文標題 5 発行在
木材加工における残材料の推計に基づく木材フロー図の作成.
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
日本エネルギー学会誌 206-207
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
10.3775/jie.96.206 有
10.0/10/10.00.200
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)
1 . 著者名 4 . 巻
Salam MA, Furuya J, Kobayashi S
Caram mr., Taraya o, Robayasin o
2 . 論文標題 5 . 発行年
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of 2017年
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 5 . 発行年 2017年
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of 2017年
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 5 . 発行年 2017年
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3 . 雑誌名 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 60-65
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 60-65
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 60-65
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)1.著者名4.巻
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著 -
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 60-65
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios5.発行年 2017年3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter)6.最初と最後の頁 60-65掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)1.著者名4.巻
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2 . 論文標題 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 60-65 「国際共著 4 . 巻 19
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 本ープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2.論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding 5.発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 5.発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2 . 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 5 . 発行年 2017年 2017年 4 . 巻 19 5 . 発行年 2017年
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6.最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alangir MS, Furuya J, Kobayashi S 1. 基本名 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 6.最初と最後の頁
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6 . 最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2 . 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 5 . 発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 5 . 発行年 2017年 2017年
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6. 最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Alangir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁
2 . 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2 . 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 6 . 最初と最後の頁 6 . 最初と最後の頁 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6. 最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5. 発行年 2017年 2017年 21797年 227-30
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 福載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コミ素者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 福載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 5. 発行年 2017年 2017年 2017年 6. 最初と最後の頁 27-30 福載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 「国際共著 カープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5. 発行年 2017年 2017年 2017年 5. 発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年 2017年
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6. 最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 第載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 在
2. 論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 6. 最初と最後の頁 60-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5. 発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 6. 最初と最後の頁 21・発行年 2017年
2.論文標題 Climate Effect on Supply and Market Price Stability of Rice in Bangladesh: Assessment of Climate and Socioeconomic Scenarios 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 信載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Alangir MS, Furuya J, Kobayashi S 2.論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3.雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5.発行年 2017年 1. 著者名 Alamgir MS, Furuya J, Kobayashi S 2. 論文標題 Determinants of Early Cropping of Rice in Bangladesh: An Assessment as a Strongly of Avoiding Cyclone Risk 3. 雑誌名 Japanese Journal of Rural Economics, (Research Letter) 5.発行年 2017年

1 to ±4.47	4 *
1 . 著者名 Iizumi T, Furuya J , Shen Z, Kim W, Okada M, Fujimori S, Hasegawa T, Nishimori M	4.巻
2.論文標題	5.発行年
Responses of crop yield growth to global temperature and socioeconomic changes	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Reports	7800-7800
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-017-08214-4	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Toshichika IIZUMI, Yuji MASUTOMI, Takahiro TAKIMOTO, Tomoyoshi HIROTA, Akiyo YATAGAI, Kenichi TATSUMI, Kazuhiko KOBAYASHI and oshihiro HASEGAWA	74
2 . 論文標題	5 . 発行年
Emerging research topics in agricultural meteorology and assessment of climate change adaptation	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Agricultural Meteorology	54-59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
10.2480/agrmet.D-17-00021	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
飯泉仁之直	43
2 . 論文標題	5.発行年
全球気象外力データセット	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
関東の農業気象	3-8
	│ │ 査読の有無
なし	無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4 . 巻
飯泉仁之直	92
2.論文標題	5 . 発行年
気候変化への適応技術としての全球作物収量変動予測	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
農業および園芸	801-803
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	国際共著

1.著者名	4 244
	4.巻
飯泉仁之直	2336
2.論文標題	5 . 発行年
温暖化の進行で世界の穀物収量の伸びは鈍化する	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
週刊農林	4-5
אייאונין בע	4-3
In this A	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
4.0	,
オープンアクセス	定 欧 井 荽
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
小林航平・國光洋二	88(2)
2.論文標題	5 . 発行年
日本の 大豆 作生産性 の変化と その特徴 トルンクビス指数よる計測 トルンクビス指数よる計測	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
農業経済研究	173-177
IN WILL IN WILL D	170 177
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	- F
オープンアクセス	国際共 業
· · · · · · =· ·	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
上田達己	91(12)
2 論文標題	5、発行年
2. 論文標題	5 . 発行年
2 . 論文標題 農村における小水力発電の今後と展望	5 . 発行年 2016年
農村における小水力発電の今後と展望	2016年
農村における小水力発電の今後と展望	
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名	2016年 6.最初と最後の頁
·····	2016年
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名	2016年 6.最初と最後の頁
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸	2016年 6 . 最初と最後の頁 1171-1177
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸	2016年 6.最初と最後の頁
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸	2016年 6 . 最初と最後の頁 1171-1177
農村における小水力発電の今後と展望3.雑誌名農業および園芸掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有
農村における小水力発電の今後と展望3.雑誌名 農業および園芸掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有
農村における小水力発電の今後と展望3.雑誌名 農業および園芸掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著
農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著
農村における小水力発電の今後と展望3.雑誌名 農業および園芸掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質バイオマス利活用システムの構築 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質バイオマス利活用システムの構築 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質バイオマス利活用システムの構築 3.雑誌名 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質バイオマス利活用システムの構築 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質バイオマス利活用システムの構築 3.雑誌名 ケミカルエンジニヤリング 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 45-53
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 45-53 査読の有無
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 45-53
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 佐竹宏貴,古林敬顕,中田俊彦,河西英一 2.論文標題 ロジスティクスとエネルギー空間情報を組み合わせた木質パイオマス利活用システムの構築 3.雑誌名 ケミカルエンジニヤリング 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 45-53 査読の有無 有
 農村における小水力発電の今後と展望 3.雑誌名 農業および園芸 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2016年 6.最初と最後の頁 1171-1177 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 62 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 45-53 査読の有無

1.著者名	4 . 巻
河西英一,福島仁,田村雅人,犬伏和之,中田俊彦	57
河凶央 ^一 ,	57
2.論文標題	5.発行年
·····	
木質バイオマス高比率混焼システムへの挑戦	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
11.00	
IHI技報	76-93
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カープンアクピスとはない、又はカープンアクピスが四無	<u>-</u>
1.著者名	4 . 巻
	_
Heuri T. Furubayachi T. & Nakata T	_
Usui, T., Furubayashi, T. & Nakata, T.	-

1.著者名	4 . 巻
Usui, T., Furubayashi, T. & Nakata, T.	-
2.論文標題	5.発行年
Induced technological change and the timing of public R&D investment in the Japanese electricity sector considering a two-factor learning curve	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Clean Technologies and Environmental Policy	1-14
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s10098-017-1333-1	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

〔学会発表〕 計86件(うち招待講演 6件/うち国際学会 24件)

1.発表者名

國光洋二・上田達己

2 . 発表標題

震災による産業連関構造の変化:投入係数・配分係数の安定性

3 . 学会等名

日本地域学会第55回(2018年)年次大会

4.発表年

2018年

1.発表者名

Kunimitsu, Y.

2 . 発表標題

Effects of mid-summer drainage in paddy fields on a reduction in methane gas emissions: Application of dynamic spatial computable general equilibrium model

3 . 学会等名

日本地域学会第55回年次大会

4 . 発表年

2018年

1.発表者名
上田達己・國光洋二
3 - 7V ± 15 H5
2 . 発表標題 国際地域間産業連関分析による資源価格の上昇が農産物価格に与える影響の考察
3.学会等名
日本地域学会第55回年次大会
4.発表年
2018年
1.発表者名
國光洋二・上田達己
2.発表標題
震災による地域経済構造の変化
3.学会等名
農業農村工学会大会講演会
4 改丰仁
4.発表年 2018年
20104
1.発表者名
上田達己・國光洋二
2. 発表標題
都道府県間産業連関分析による経済・環境評価WEB ツールの開発
3. 学会等名
農業農村工学会大会講演会
4.発表年
2018年
1. 発表者名
Kunimitsu, Y.
2. 発表標題
Free-ride and prevention scheme to mitigation measure against CO2 emissions in rice production – Application of dynamic spatial computable general equilibrium model –
2
3.学会等名 日本農業経済学会年次大会
ᆸᆠᄍᆇᇄᄠᄱᅥᅮᇫᅮᄶᆺᄌ
4 . 発表年
2018年

1.発表者名
小林航平・國光洋二
2 . 発表標題
日本の大豆作生産性の変化とその特徴 北海道と都府県の規模別データによる解析
3. 学会等名
日本農業経済学会年次大会
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
Kunimitsu , Y.
Nation (See) 1.
2.発表標題
Economic effects of carbon tax and green subsidies in rice production under global warming: Application of dynamic
stochastic general equilibrium model
Stochastic goldin. Oquiribilian model
3.学会等名
58th International Congress of European Regional Science Association (国際学会)
The first of the f
4 . 発表年
2018年
2010-7
1.発表者名
小泉達治
小水连加
2.発表標題
2 · 元代(派送 バイオエタノール需給が国際とうもろこし価格に与える影響のシミュレーション分析 - 米国及び主要国の生産と日本の輸入の影響 -
ハイオエアノール帝和が国际とうもらとの間俗にもえる影響のフミュレーションカ州・本国及び主奏国の主席と日本の朝人の影響・
3.学会等名
2018年度日本農業経済学会大会個別報告
2010年及日华辰耒起府于玄八玄闿加报日
4.発表年
4. 光表年 2018年
2010 '
1
1.発表者名
小泉達治
2 英丰価時
2.発表標題
世界のバイオデイーゼル生産が世界の大豆・大豆製品需給に与える影響試算
3.学会等名
2018年度日本フードシステム学会個別報告
4.発表年
2018年

1.発表者名 小泉達治
2 . 発表標題 中国のバイオエタノール普及拡大政策が食料需給に与える影響
3 . 学会等名 2019年度日本農業経済学会大会個別報告
4 . 発表年
2018年
1.発表者名 阿久根優子,細江宣裕
2 . 発表標題
日本の農家の多様性:ミクロデータに基づく分析
3.学会等名
3 . 字芸寺石 応用地域学会2018年度研究発表大会
4. 発表年
2018年
1.発表者名 細江宣裕,阿久根優子
2 . 発表標題 自由化による農家の選別と輸出可能性: メリッツ型応用一般均衡モデルによる分析
3 . 学会等名 応用地域学会2018年度研究発表大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Akune, Y., Hosoe, N.
2 . 発表標題 Heterogeneity of Producers in Japanese Regional Agriculture: Using Microdata
2
3 . 学会等名 the 58th annual meeting of the Western Regional Science Association(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hosoe, N., Akune, Y.
2.発表標題 Impact of Trade Liberalization on the Japanese Agri-food Sectors: A General Equilibrium Analysis with Farm Heterogeneity and Product Differentiation
3.学会等名
International Workshop on "One Belt & One Road"(国際学会)
4 . 発表年 2010年
2019年
1.発表者名 阿久根優子,細江宣裕
2.発表標題
日本における農業生産性分布の地域間比較 『農家経営統計調査』の個票データを用いて
3 . 学会等名
日本農業経済学会2019年度大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
佐藤高士,古林敬顕,中田俊彦
2.発表標題
森林空間情報に基づく林業機械の最適運用計画と生産性評価
3.学会等名
第 130 回日本森林学会大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2 . 発表標題 部分均衡エネルギー・経済モデルによる2050年脱炭素社会に向けた持続可能エネルギーシステムの統合デザイン
3 . 学会等名 第35回エネルギーシステム・環境・経済コンファレンス
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 長野尚也,古林敬顕,中田俊彦
KEIPUC, HIPPAK, THIKE
2 . 発表標題 セクターカップリングを考慮した脱炭素型地域エネルギーシステムの設計
3.学会等名 第35回エネルギーシステム・環境・経済コンファレンス
4.発表年
2019年
1.発表者名
村形夏生,古林敬顕,中田俊彦
2.発表標題
交通手段選択の分析に基づく,持続可能な社会に向けた地域内旅客運輸システムのエネルギー消費の構造分析
3 . 学会等名 第35回エネルギーシステム・環境・経済コンファレンス
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
角田友明,古林敬顕,中田俊彦
2.発表標題
地域資源・エネルギー需給の分析に基づく脱炭素社会に向けたエネルギーシステムの最適設計
3.学会等名
第35回エネルギーシステム・環境・経済コンファレンス
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 古林敬顕,中田俊彦
2.発表標題
熱導管ネットワークの拡張を考慮した地域熱供給システムの性能解析
3.学会等名
第35回エネルギーシステム・環境・経済コンファレンス
4 . 発表年
2019年

1.発表者名 横井佑香,古林敬顕,中田俊彦
2 . 発表標題 EFBサプライチェーン の分析および統合デザイン
3 . 学会等名 第14回パイオマス科学会議
4 . 発表年
2019年
1.発表者名 佐藤高士,古林敬顕,中田俊彦
2 . 発表標題 福島県奥会津地域を対象とした持続可能な林業施策モデルの開発
3 . 学会等名 第14回パイオマス科学会議
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 古林敬顕,中田俊彦
2 . 発表標題
型、光な標題 熱,電力及びCHPを考慮した地域バイオマスエネルギーシテムの解析
3 . 学会等名 第14回バイオマス科学会議
4 . 発表年 2019年
4
1 . 発表者名 高橋遼,古林敬顕,中田俊彦
2.発表標題
2050年脱炭素社会に向けた持続可能エネルギーシステムの統合デザイン
3.学会等名
日本機械学会講演会No.18-58
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Shin Fujii, Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Design and analysis of district heating system utilizing excess heat in Japan
3 . 学会等名 4th International Conference on Smart Energy Systems and 4Th Generation District Heating(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Future perspectives of regional development
3 . 学会等名 International Workshop: Future perspectives of bioenergy development in Asia(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 Yokoi, Y., Furubayashi, T., Nakata, T., Kasai, H., Ochi, Y.
2 . 発表標題 Multifaceted analysis and integrated design for global supply chain of empty fruit bunch
3 . 学会等名 26th European Biomass Conference(国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名 長野尚也,古林敬顕,中田俊彦
2 . 発表標題 スマートコミュニティのエネルギー需給分析とシステム性能評価
3 . 学会等名 日本地域学会第55回年次大会
4.発表年 2018年

1.発表者名 皆川裕樹、増本隆夫
2.発表標題
2 . 光な標題 気候変動に伴う豪雨強大化が低平水田域に与える水稲被害リスクの評価法
3.学会等名平成30年度農業農村工学会大会講演会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 MASUMOTO, Takao
2 . 発表標題 Latest performance and technological transfer of agricultural hydrology and water resources research in Asia
3 . 学会等名 Research and applications of water control and management in agricultural and rural areas (招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 MASUMOTO, Takao
2. 発表標題 Participatory Observation and Operation for Flood Protection Management on Irrigation Gates in a Low-lying Paddy-dominant Basin of Laos
3.学会等名 THA 2019 International Conference on "Water Management and Climate Change towards Asia's Water-Energy-Food Nexus and SDGs," Swissôtel Bangkok Ratchada, Thailand, 23-25 January 2019 (招待講演) (国際学会) 4.発表
2019年 1 . 発表者名 増本隆夫
2 . 発表標題 将来豪雨に対する水利施設計画・管理への水稲被害リスク評価法
3 . 学会等名 秋田県立大学第 5 回平成 3 0 年度部局間研究交流フォーラム
4 . 発表年 2018年

1.発表者名
増本隆夫 The state of the sta
2、改丰価店
2 . 発表標題 流域規模の農地水利用と自然・人為的水循環変化に関する研究
ルスが決め最近が利用と自然・バッ・ロスを入口に関する例が
2 4644
3.学会等名 日本農業工学会賞2018受賞講演会(招待講演)
口个成来工于公員2010又負码次公(JIIII的例)
4.発表年
2018年
1.発表者名
I.完装有名 Kunimitsu,Y.
Kurriiir CSu, T.
ᇰᇰᆇᄺᄧ
2. 発表標題 Effects of Research and Development Investment on Japanese GDP Under a Depopulation:Application of Dynamic CGE Model with
Endogenous Growth Mechanism
2
3 . 学会等名 The 16th International Conference of the Japan Economic Policy Association (国際学会)
The Total International Conference of the Japan Economic Policy Association (国际子云)
4 . 発表年
2017年
1.発表者名 國光洋二
2 . 発表標題 ふるさと納税の地域振興効果 - 47都道府県地域間産業連関表による波及効果 -
がることが成りが成果が未 - 47 即追削未地域间産業建園及による放及効果 -
0 WAMP
3 . 学会等名 第67回地域農林経済学会大会
第07 <u>四地域</u> 辰怀胜冲子云入云
4 . 発表年
2017年
1 . 発表者名 國光洋二
2 . 発表標題 気候変動による不確実性ショックが地域経済に及ぼす影響
Xitkタ新にある小唯夫はノコソノガゼ以社月に区はサ影音
2 4644
3.学会等名 第64回日本地域学会年次大会
第54回日本地域学会年次大会
2017年

1.発表者名
國光洋二
2.発表標題
土地改良施設の更新整備の消費者余剰面から見た効果:動学空間応用一般均衡モデルによる分析
The state of the s
3 . 学会等名 第54回日本地域学会年次大会
4.発表年 2017年
20174
1. 発表者名
國光洋二、上田達己、沖山充、徳永澄憲、石川良文
2.発表標題
多面的機能支払交付金の地域振興効果
3.学会等名
平成29年度農業農村工学会 大会講演会
4.発表年
2017年
1.発表者名
國光洋二
2 . 発表標題 田整備資本ストックの動向から見た水田再整備の課題
出走開発予入「ファの到行はつかたが出行走開の味を
3 . 学会等名
平成29年度農業農村工学会 大会講演会
4.発表年
2017年
1.発表者名
Kunimitsu, Y.
2 . 発表標題
Influences of uncertain shocks from earthquake on regional economy: Application of a DSGE Model to the East-Japan Earthquake and its recovery investment
3.学会等名
International Conference on Economic Modeling(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Kunimitsu, Y.
2.発表標題 Is Japanese economic growth possible under a decrease in population? : Policy implication of dynamic spatial CGE model with endogenous growth mechanism
3.学会等名 20th Annual Conference on Global Economic Analysis(国際学会)
4 . 発表年 2017年
4 N±+25
1.発表者名 Kunimitsu, Y., Ueda, T., Okiyama,M., Tokunaga, S. and Ishikawa, Y.
2 . 発表標題 Ripple Effects of Revitalization Policy: Cases of Hometown Donation
3 . 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名
1.発表者名 Kunimitsu, Y.
Kunimitsu, Y.
Kunimitsu, Y. 2.発表標題
Kunimitsu, Y. 2.発表標題
Xunimitsu, Y. 2.発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3.学会等名
Z . 発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3 . 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI(国際学会) 4 . 発表年 2017年
Kunimitsu, Y. 2. 発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3. 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI(国際学会)
Z . 発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3 . 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI(国際学会) 4 . 発表年 2017年
Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3 . 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI(国際学会) 4 . 発表年 2017年
 Kunimitsu, Y. 2. 発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3. 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Toshichika lizumi, Yonghee Shin, Wonsik Kim, Moosup Kim, Jaewon Choi 2. 発表標題
 Kunimitsu, Y. 2. 発表標題 Effects of Research and Development investment and public investment to increase GDP under population decline 3. 学会等名 25th Pacific Conference of the RSAI (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Toshichika lizumi, Yonghee Shin, Wonsik Kim, Moosup Kim, Jaewon Choi 2. 発表標題

1.発表者名 Furuya J
2 . 発表標題 Nutritional intake and climate change: JIRCAS Model Update
3 . 学会等名 26th World Outlook Conference
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Integrated Design for Sustainable Energy Systems
3 . 学会等名 International Conference on Materials and Systems for Sustainability 2017(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Saki Kawashima, Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Analyzing Food and Energy Nexus Based on Supply Resources, Material Flows, and Prices.
3 . 学会等名 International Conference on Materials and Systems for Sustainability 2017(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Kosuke Okano, Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Optimal Design of Woody Biomass Harvesting System Based on a Spatial Information Analysis of Forest Resources.
3.学会等名 International Conference on Materials and Systems for Sustainability 2017 (国際学会)
4.発表年 2017年

1 . 発表者名 Fernando Enzo Kenta Sato, Toshihiko Nakata
2. 発表標題 Assessing the real impact of the ELV to the entire vehicle life cycle, a material reusing and recycling approach.
3 . 学会等名 International Conference on Materials and Systems for Sustainability 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Design of district heating system based on linear heat density in Japan.
3 . 学会等名 International Conference on Materials and Systems for Sustainability 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Takaaki Furubayashi, Toshihiko Nakata
2 . 発表標題 Design of the regional energy system in Japan for zero carbon and high resilience.
3 . 学会等名 12th Conference on Sustainable Development of Energy, Water and Environmental System (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 川島彩貴・古林敬顕・中田俊彦
2 . 発表標題 マテリアル・エネルギーフロー分析に基づく食料・エネルギー供給のネクサスの評価
3 . 学会等名 日本地域学会第54回年次大会
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
古林敬顕・中田俊彦
2.発表標題
導管熱密度を考慮した地域熱供給システムの設計
3.学会等名
3 . 子云寺石 エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
ー・/V I 元///・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.発表年
2018年
1.発表者名 - 藤井仲,土井斯原,中四份亲
藤井伸・古林敬顕・中田俊彦
2 . 発表標題
欧州型地域熱供給の特性と日本への導入ポテンシャル評価
3.学会等名
エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
北村駿太郎・古林敬顕・中田俊彦
2. 艾丰福昭
2 . 発表標題 持続可能な自動車製造業に向けた工場近隣ゾーンの再生可能エネルギー利用システム設計
]可能では10日間半枚足未に同けに工物以際ノーノの母土当能工 个ルイー 利用ノ ヘノム 取引
3.学会等名
エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4.発表年
2018年
1.発表者名
川島彩貴・古林敬顕・中田俊彦
2.発表標題
世界と日本のフロー分析に基づく食料・エネルギーネクサス
3.学会等名
3 . 子会寺名 エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
エ かル T ̄・貝/ルト子云牙の4凹エ かル T ̄ン
4.発表年
2018年

1 . 発表者名 村形夏生・古林敬顕・中田俊彦
2 . 発表標題 シェアードカー移行に伴う地域エネルギーシステムの構造変化
3 . 学会等名 エネルギー・資源学会第34回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4.発表年
2018年
1 改丰 2 .亿
1.発表者名 古林敬顕・中田俊彦
口1个奶菜,下口及/乡
2
2 . 発表標題 資源有効利用率を考慮した地域バイオマスエネルギーシステムの設計
貝が行効利用率を考慮した地域バイオマスエネルヤーシステムの設計
3.学会等名
日本エネルギー学会第13回バイオマス科学会議
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
清野若菜・古林敬顕・中田俊彦
2 . 発表標題 地域エネルギー需給の空間情報分析と福島県のエネルギーシステム設計への応用
地域エネルキー希給の空间情報が例と個局宗のエネルキーシステム設計への心用
3. 学会等名
日本機械学会東北支部 第53期総会・講演会
4.発表年
2018年
1 . 発表者名 岡野航介・古林敬顕・中田俊彦・大場真
判封 別月 ⁻ 口1小吸頭 ⁻ 中田 次 多 - 八場長
2 7V + 1X DX
2 . 発表標題 森林資源の空間情報分析に基づく木質バイオマス伐出システムの統合デザイン
林小 貝/赤ツエ 月刊 月刊 C至 ノヽ小貝ハコ カ ヾ ヘ 以山 ン ヘ 丿 ム リ 部 ロ 丿 リコ ノ
3.学会等名 日本エネルギー学会第13回バイオマフ科学会議
日本エネルギー学会第13回バイオマス科学会議
4.発表年
2018年

1.発表者名
川島彩貴・古林敬顕・中田俊彦
2. 発表標題
マテリアル・エネルギーフロー分析に基づく食料・エネルギーネクサスの評価
3 . 学会等名
日本エネルギー学会第13回バイオマス科学会議
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 角田友明・古林敬顕・中田俊彦
2 . 発表標題 都市・地域レベルの脱炭素化に向けた下水熱エネルギー利用システムの統合デザイン
3 . 学会等名 日本エネルギー学会第13回バイオマス科学会議
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
横井佑香・古林敬顕・中田俊彦
2. 発表標題
パーム空果房(EFB)の広域収集・運搬システムの統合デザイン
3.学会等名
日本エネルギー学会第13回バイオマス科学会議
4.発表年
2018年
1.発表者名
小泉達治
2.発表標題
東南アジアにおける精米歩留まり向上が国際米価格に与える影響分析
3 . 学会等名
日本フードシステム学会
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
Tatsuji Koizumi
2 . 発表標題
The Contribution of Agricultural Investments to Decreasing Food Loss and Stabilizing the international Rice Price under
Climate Change
or made on ange
日本地域学会
4 Natr
4. 発表年
2017年
1.発表者名
上田達己,國光洋二
2 . 発表標題
ところではは返 地域間産業連関分析による小水力発電事業の経済波及効果および環境保全効果の計測
也場向在未在因为側にある可切の方も事業の経済放及が来のもしる場所主が来の目標
3.子云寺台 日本地域学会第54回年次大会
口本地域子会第54回年次人会
· Water
4. 発表年
2017年
1.発表者名
上田達己,國光洋二
2.発表標題
都道府県間産業連関分析による農業農村整備事業および小水力発電事業の経済波及効果・温室効果ガス排出量の計測
3.学会等名
環太平洋産業連関分析学会第28回大会
坂八十八庄未建闰九旬十五为20回八云
A SEF
4. 発表年
2017年
1. 発表者名
國光洋二
2.発表標題
事後評価データからみた畑地灌漑施設整備の効果
3 . 学会等名
農業農村工学会大会講演会
- 1 元代十 - 2016年
20107

1 . 発表者名 Kunimitsu,Y., Ueda,T., Okiyama,M., Tokunaga,S.
2.発表標題 Forward and Backward Linkage Effects of Agricultural Direct Payment for Coping with Aging Irrigation and Drainage Facilities on Regional Economy: Application of 47 Prefecture-Inter-Regional Input-Output Analysis
3 . 学会等名 International Conference of the Japan Economic Policy Association (国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 Kunimitsu, Y.
2.発表標題 What is the key causative factors for an improvement of total factor productivity in Japanese rice sector?: Evidence from Spatial Econometric Model
3 . 学会等名 European Regional Science Association Congress(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 Kunimitsu,Y.
2. 発表標題 Economic effects of mitigation and adaptation technology in rice production under global warming: Application of dynamic spatial computable general equilibrium model
3.学会等名 European Regional Science Association Congress(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 國光洋二
2 . 発表標題 生産基盤関係の社会資本整備による地域経済活性化効果: リカーディアン家計比率の変化を考慮した動学的CGE モデルの適用

3 . 学会等名

4 . 発表年 2016年

日本地域学会年次大会

1 . 発表者名 上田達己・國光洋二	
2 . 発表標題 拡張地域間産業連関表による農業農村整備事業からの温室効果ガス排出量の解析	
3.学会等名 日本地域学会年次大会	
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名 國光洋二	
2. 発表標題 Impacts of the East-Japan-Earthquake and Effects of Restoration in the Iwate Prefecture Coastal-Area: Application of a DSG Model	GE
3.学会等名 日本地域学会年次大会	
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名 lizumi, Toshichika, Wonsik Kim, Zhihong Shen, and Motoki Nishimori	
2 . 発表標題 Modeling global yield growth of major crops under multiple socioeconomic pathways	
3.学会等名 AGU Fall Meeting 2016(国際学会)	
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名 lizumi, Toshichika	
2. 発表標題 Contributions of different bias-correction methods and reference meteorological forcing data sets to the uncertainty in the projected temperature and precipitation extremes	he
3.学会等名 APHRODITE-2 International Workshop on Evaluating Precipitation Extremes and Their Relation to Disasters(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	

1.発表者名 佐竹宏貴、古林敬顕、中田俊彦
2 . 発表標題 森林資源の空間情報に基づく木質バイオマスサプライチェーンの最適設計
3 . 学会等名 第12回バイオマス科学会議
4.発表年 2017年
1.発表者名 古林敬顕、中田俊彦
2 . 発表標題 地域のエネルギー需要分布を考慮した木質バイオマス供給システムの設計
3.学会等名 第12回バイオマス科学会議
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 岡野航介、古林敬顕、中田俊彦
2 . 発表標題 木質パイオマス資源の空間情報を利用した機械化伐出システムの提案と性能評価
3 . 学会等名 第12回バイオマス科学会議
4.発表年 2017年
1.発表者名 古林敬顕、中田俊彦
2 . 発表標題 エネルギー需要の空間分布に基づく地域エネルギーシステムの設計
3 . 学会等名 第33回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Fernando Sato、古林敬顕、中田俊彦
2.発表標題 資源とエネルギーのネクサスを考慮した自動車リサイクルの性能評価
3.学会等名
第33回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス 4.発表年
2017年
1.発表者名 井上憲輝、古林敬顕、中田俊彦
2.発表標題 資源と需要の空間情報分布に基づく地域エネルギーシステムの準最適設計
3 . 学会等名 第33回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 川島彩貴、古林敬顕、中田俊彦
2 . 発表標題 家庭部門におけるエネルギーフローの作成とエネルギー消費特性の評価
3 . 学会等名 第33回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Kiyoshi TAKAHASHI
2 . 発表標題 IAM-IAV-ESM linkage in AIM project - Focusing spatial resolution issues -
3 . 学会等名 The 3rd Japan – Korea International Workshop(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年

[図書)	計	-61	4

1 . 著者名 Kunimitsu Y.(ed. Tokunaga S., Resosudarmo B.)	4.発行年 2017年
2.出版社 Springer	5 . 総ページ数 363
3.書名 Spatial Economic Modelling of Megathrust Earthquake in Japan	
1 . 著者名 Tatsuji Koizumi (Editor: Ozcar Konour)	4.発行年 2017年
2. 出版社 Routledge	5.総ページ数 210
3.書名 Bioenergy and Biofuels	
1.著者名 國光洋二	4 . 発行年 2017年
2.出版社 農林統計出版	5.総ページ数 235
3 . 書名 地域活力の創生と社会的共通資本・知識資本、社会インフラ資本、ソーシャルキャピタルの効果	
1 . 著者名 國光洋二、工藤亮治、古家淳ほか	4.発行年 2016年
2.出版社	5 . 総ページ数 155
3.書名 気候変動の農業への影響と対策の評価	

1.著者名 T. Tanuma, Ed., T. Nakata et al.	4 . 発行年 2017年
2.出版社 Elsevier/ Woodhead Publishing	5.総ページ数 568
3 . 書名	
Advances in Steam Turbines for Modern Power Plants	
1.著者名 小泉達治	4 . 発行年 2017年
2 . 出版社 農林統計協会	5.総ページ数 155
ב ממו ו בטאיייים	
3 . 書名	
グローバル視点から考える世界の食料需給・食料安全保障 - 気候変動等の影響と農業投資 -	
〔産業財産権〕	-
し 圧 未 別 圧 惟 」	
[その他]	
経済・環境評価WEBアプリケーション	

http://kinohyoka.jp/				

6 研究組織

0	. 1)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	高橋 潔	国立研究開発法人国立環境研究所・社会環境システム研究セ	
研究分担者	(Takahashi Kiyoshi)	ンター・室長	
	(00291047)	(82101)	

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)	1	
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	中田 俊彦	東北大学・工学研究科・教授	
研究分担者	(Nakata Toshihiko)		
	(20260416)	(11301)	
-	細江宣裕	政策研究大学院大学・政策研究科・教授	
		以来WI九八于P九八于 以来WI九17 致及	
研究分担者	(Hosoe Nobuhiro)		
	(60313483)	(12703)	
	古家 淳	国立研究開発法人国際農林水産業研究センター・社会科学領	
研究分担者	(Furuya Jyun)	域・領域長	
	(60399368)	(82104)	
	飯泉 仁之直	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構・農業環	
研究分担者	(lizumi Toshichika)	境変動研究センター・主任研究員	
	(60616613)	(82111)	
	増本 隆夫	秋田県立大学・生物資源科学部・教授	
研究分担者	(Masumoto Takao)		
L	(80165729)	(21401)	
研究分担者	上田 達己 (Ueda Tatsuki)	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構・農村工学研究部門・上級研究員	
	(80414431)	(82111)	
_	小泉 達治	(82111) 農林水産省農林水産政策研究所・その他部局等・研究員	
研究分担者	(Koizumi Tatsuji)		
	(80415637)	(82625)	
	1	ı	